輪っしょい!! ボランティア

ボランティア・市民活動センター
本部・一宮 72-8787・72-2211
山崎 62-5530 波賀 75-3631
千種 76-3390

豪雪時の雪かきボランティアを募集します!

災害と言えば、地震や風水害などがあげられますが、宍粟市の北部域では、大雪や豪雪といった「雪害」という危険性があります。

宍粟市社協では、歳末たすけあい運動で70歳以上の高齢者世帯を対象に雪かきサービスを実施していますが、豪雪時にはこのサービスや集落内の助け合いによる雪かきだけでは対応ができない部分があり、特に高齢者や障がいがある方の生活に大きな影響を与えることが予想されます。

そこで緊急的に雪かき作業に協力していただけるボランティアの募集を行います。

登録者 高校生以上の健康な方

登録から活動までの流れ

①登録用紙に記入いただき、申込みをしていただきます。
②申込み後、雪かきボランティアの説明資料をお渡しします。
③豪雪によりボランティアによる支援が必要となった場合、登録者へ連絡し、雪かきチームを編成します。

お問合せ先 宍粟市社会福祉協議会
TEL 0790−72−8787

ぽらんちゃん

スポットライト キラリ かがやくボランティアの輪

このコーナーは、地域で輝いてボランティアをされている方にスポットライトをあて、活動をはじめるキッカケや活動を通じて感じた思いを語っていただきます。

今回は点訳や朗読ボランティアとして活躍されているボランティアさんです。

小林 多嘉子(こばやし たかこ)さん(79歳) 一宮町河原田

小林さんがボランティア活動をはじめたきっかけは??

ボランティアを始めてもう30年近くになるねぇ。若い時に婦人会にずっと出ていたので、いろいろな勉強をさせてもらう機会に恵まれていたんです。ボランティアをしてもらおうと思うと自分がせなあかんと思うてね。いろんな勉強をさせてもらいました。

今は一宮の学校へ点字の授業や、近くの三方小学校へ読み聞かせにも行かせてもらってます。子どもらとのふれあいが何より楽しみで、ボランティアをしとるからこういう機会がもらえるんやなと、うれしく思います。少し前まで紙芝居のおばあちゃんとして兵庫県内の幼稚園に行ったりもしてたんですよ。

それに子どもだけじゃなく、若いボランティアの方との交流も楽しみでね。昔から人の世話をするのが好きで、今もいろんなことをさせてもらってますが、元気なうちは続けて行きたいですね。

10月31日(水)染河小学校点字教室